

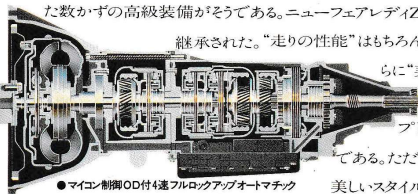
してセンセーショナルに……卓越の「Z・フィロソフィー」は、さらに新たな領域へ踏み込んだ。



スポーツスピリットとともに、ラグジュアリー・ムードも実現された。

スポーツカーには、スタイルや動力性能を第一とし、居住性や装備の豪華さはあまりと考慮されていなかった時代があった。たしかに、スバルタン、ただ疾走のみ設計されたクルマには、男の夢があり、パセティックな魅力があった。スポーツカーの概念は、時代とともに少しずつ変容を遂げてきたのである。最新のスポーツカーをめざしたフェアレディZは、デビュー当初から、ロングライドの居住性や快適性、さらにはラグジュアリーな雰囲気という、より人間性を、その速さと同じ位に大切に設計されてきた。たとえば、フェアレディZは、その後、数多くの追従を生んだ、リヤハッチゲートやリヤラゲ

ッジルーム、4人か座れる 2by2 の居住性、長距離走行にも疲れない、静かで快適な室内空間、そして高性能なオートエアコンやASCDなど、エレクトロニクスを駆使した数かずの高級装備がそである。ニューフェアレディZにもこの思想は見事に継承された。“走りの性能”はもちろん第一義ではあるが、さらに“美しく、爽やかに”、これがニューZ開発のコンセプトのひとつでもある。ただ単に速いだけでなく、美しいスタイルと操縦する楽しさ、そし



●マイコン制御OD付4速フルロックアップオートマチック

て爽快な乗り味をもった最高の走りの実現……室内幅を拡げ、さらにゆとりを増した室内空間。快適なローバックシートを採用。高級サルーンにも匹敵する静粛性とラグジュアリーなインテリアのデザイン。使いやすさを増したラゲッジスペース。そして何よ



●ショックアブソーバーを内蔵した衝撃吸収式バンパー。約8km/h以下の軽衝突に能力を発揮。

りもクオリティの高い、数かずの高級仕様と高級装備——たとえば、マイコン制御OD付4速フルロックアップオートマチック(2000cc車)や世界初のマイコン制御上下独立自動調整オートエアコン、電動エア式を含む8ウェイ式パワーシート(300ZXに装着車を設定)、ダイナミ

ティアンテナをそなえた8スピーカー80Wの「スーパーサウンドシステム」(ZG系と300ZX系)など——が周到に用意された。またニューZは、能に十分対応できるすぐれた安全性をもそなえ、さらに、そのクオリティを高衝撃吸収式のバンパー(300ZX系)や新開発8インチタンデムの大容量ブレーキと大径のブレーキローターによるすぐれた制動性能などもその



●マイコン制御上下独立自動調整オートエアコン

FAIRLADY 2SEATER

PHOTO(左): ZG T-BAR ROOF(マッドガード)
PHOTO(右): 300ZX T-BAR ROOF(注文装着)